

# カトリック八尾教会ニュース



しゅ こうたん しんねん  
主のご降誕と新年の  
よろこ もう あ  
お慶びを申し上げます

2026年1月

Tháng một

## 【今月の予定】

## ミサの時間

1 日 (木・祭) 神の母聖マリア<世界平和の日>	10:00
4 日 (日・祭) 主の公現	7:00 10:00
11 日 (日・祝) 主の洗礼	7:00 10:00
17 日 (土) 子ども会(初聖体勉強会)	14:00
信仰講座	16:00
18 日 (日) 年間第2主日	7:00 10:00
ベトナム語のミサ	15:00
25 日 (日) 年間第3主日(神のこぼの主日)	7:00
世界子ども助け合いの日(献金)	10:00
28 日 (水) 聖トマス・アクィナス司祭教会博士	
【平日のミサ】 木曜日	10:00

8日、15日、22日(29日休みです)



きょうくしんせい ひ  
<教区新生の日>

しんせいじん はたち しゅくふく  
「新成人(二十歳)の祝福」

きょういつちきとうしゅうかん  
<キリスト教一致祈禱週間>

しょうさつし りょうくだ  
18-25日: 小冊子をご利用下さい

こどもとも ささ  
子どもと共に捧げるミサ

まえだまんようだいしきょうれいめい  
前田万葉大司教霊名

## ブロック待降節合同黙想会に参加して

## 布施教会(12月7日9時~)

元かわちブロック司祭・松浦信行神父による合同黙想会に参加。  
開始前には教会入口にて、司式服でにこやかに出迎えていただきました。  
絵本神父を続けられ、当日もエピソードを交えながら6冊の絵本を準備され、難聴気味の私にもマイクなしで十分聞こえる声でプロジェクションを使用して講話を始められました。テーマは「普段の生活から祈りへ」  
【祈る】ことは神とかかわること、意識して忘れないこと、体全体のもの大切な時を捧げること、私らしくなること=結論は「生活そのものが祈りとなるように、神を意識する」ことが大切です。最初に印象に残ったのは、絵本:「ようちえんいやや」から身近におられる神に自分のやり方で、神の前にたたずんで繰り返し祈る大切さを意識することではないか。神にしがみついている信仰ではなく、「いいとこどり」だけの信仰はやめましようと呼びかけられた。黙想会を通して神の子を待つ私たちが、時を神に捧げる祈りができますようにお導き下さい。アーメン。(H. K)



ほうこくじこう  
【報告事項】

(財務委員会) ベトナム青年会がインターナショナルデーで出店した際の収益金の一部、3万円が献金されたことが報告された。

きょうぎじこう ぜんかい ひ つづ しょうきょうく ひょうぎかいきやく みなお  
【協議事項】 一前回(8/31)に引き続き、小教区評議会規約の見直しについて-

※《一部抜粋。詳細は議事録を掲示しているのでご覧ください。》

きやくかいてい こんご すす かた  
＜規約改定の今後の進め方とスケジュール＞

- ・これまでの議論内容を反映した規約の修正案を作成する。
- ・修正案を再度全員で検討し、信徒にも意見を求めるプロセスを踏む。意見を公募し、異論がなければ主任司祭の承認を得て正式に発行する。
- ・次期体制を信徒総会までに確定させるため、以下の暫定スケジュールで進める。
  - \*\*次回2月1日:\*\* 修正案を全員で確認。
  - \*\*その後:\*\* 信徒への意見公募、主任司祭の承認を経て、新体制へ移行。
  - スケジュールが遅れる場合は、経過措置を設けて対応することも検討する。

きやくみなお いがい  
＜規約見直し以外＞

・先日の大掃除にて、ホールのカーテン劣化が判明し、買い替えを検討してはどうか。→営繕委員会に対応

・2025聖年の閉幕が近づき、「希望の巡礼者」の聖歌をできるだけ、取り入れてはどうか。  
→典礼委員会に対応

いじょう  
以上

せい せんきょうしゅうどうじょかい せい か ほうし  
■聖ドミニコ宣教修道女会より聖歌のご奉仕がありました！ 11月30日(日)10時ミサにて

せんきょうかつどう いっかん せい せんきょう  
宣教活動の一環として、聖ドミニコ宣教  
しゅうどうじょかい いたみしゅうどういん し す た ーろくめい  
修道女会(伊丹修道院)より、シスター六名が  
ふだん てんれいせい か ちが  
普段の典礼聖歌とは違い、ギターやツリーチャイム(キラキラした音色の打楽器)を使い、「GOD BLESS YOU」、「わが心 たたえよ主を」(テゼ)の聖歌を心を込めて、歌っていただきました。  
ひとあしはや  
一足早い、クリスマスプレゼントとなりました。  
かみ かんしゃ  
神に感謝！！



ねん つうじょう せいねん あゆ  
■2025年(通常)聖年の歩みをふりかえり



—12月28日の2025年通常聖年の閉幕ミサをもち終了となる今回の聖年を希望の巡礼者として、歩まれた方々のお声を一部、聴かせて頂きました。—

- ・巡礼を通して信仰が深まりました。素敵な機会をありがとうございました！
- ・巡礼の時間は、皆さんと共に過ごす豊かな時間となりました。心から感謝しています。
- ・個人ではたどり着けない巡礼を皆様とご一緒に歩めた事に感謝の気持ちです。各教会を巡礼して、祈り、感謝の気持ち、人との交わりの大切さを新たに勉強させて頂きました。
- ・各教会を巡礼させていただいているうちに、自分自身の信仰心が、祈りとともに変化していくのが不思議でした。神様のお恵みを沢山頂いたのでしょうか。長いようであつという間に終わってしまいました。とても良い月日を送らせていただきました。沢山の良い思い出と共に、これからの信仰生活を送っていきたいと思います。(感謝のうちに)
- ・電車、バス、車での各教会への巡礼を皆さんと共に祈りをし、沢山のお恵みを頂いた事に感謝致します。最後まで寄り添って下さった皆様と神に感謝。
- ・初めての教会で三つのお祈りもでき、楽しい神父様や懐かしい神父様方にもお会いでき、素晴らしい巡礼で一生の思い出になりました。心から感謝です。
- ・当初は巡礼指定教会を全て巡礼するのは不可能だと思っていましたが八尾教会の皆さんと一緒にいったおかげで実現できたことを嬉しく思います。日本の教会のことを知り、親切的なメンバーと楽しく巡礼して、繋がりも深まりました。神の恵みに満ちた聖年の一年でした。

あ しょう  
**飽き性だ**

チェ ジュヨンしんぶ  
**崔 周永神父**

飽き性だ。それも、かなりの。サブスクで音楽を聴いていて、気に入る曲や演奏家をリストにして保管しておく。そして、忘れては聴かない。たまに、なるほど、この曲を、この演奏家を気に入りリストに入れておいたんだ、と発見する。ちょい聞いてみて、また忘れる。飽き性なのだ。良い音楽に出会った時には物凄く感動し、聞き込む。そして、十分だと感じたら全く忘れる。また縁があれば会いましょうというふうのだ。

サブスクで映画やドラマを見ているが、毎月払っているお金がもったいないくらいに、最近あま



り見てない。これといった面白いものがそんなにある。ずらっと何段にも並んでいる小さい案内画面を一瞥する。それだけで大体のあらすじが浮かんでくる。面白いものないね、となる。映画は大体2時間内の起承転結で展開されていく。ですが、その2時間の視聴に耐える力がもうないような気がする。正確には、そこまで頑張らせる映画が少ない。あくまでも主観的な考えだけど。畏まって観るべき芸術映画も、ブロックバスターも、軽く見えるはずのコメディ映画も好きにはならない。本当たまに目を引く映画が現れてくる。例えば、最近『ザ・テキサス・レンジャーズ』(原題: The Highwaymen) がそれだった。何回もリピートして観て味わう。大恐慌時代のアメリカ、もうかなり年老いた元テキサス・レンジャーズ二人が希代のキラークップルを追う。そして…(スポイラーのためです)。人間の暗い内面を描き、罪と救いについて問い掛けてくる映画。この類のが好きだが、なかなか見つからないのだ。

物凄い飽き性だ。しかし、生まれてきてから飽きずに、いや、むしろもっと熱くやり続けていることがある。神様への歩みだ。最初は神様探しの形だったろう。何処におられるのですか、神様。わたくしを助けに来るはずなのに、と言っていた。長い、長い待ちに待った時間が去った後、神様に会った。そして、分かった。神様はずっと其処におられたことを！これまでのあらゆる苦しみが豊かな恵みに変わっていた。人の苦しみに耳を傾けることができるのは全くもって苦しみの経験のお蔭なのだ。イエス様の十字架での苦しみが救いになる理由が他でもなく其処なのだ。罪もないお方が苦しまれる！私達人間の罪を代わりに背負ってだ。

神様のお恵みが自分というちっぽけな器に、もう、これでもかと、溢れに溢れてはこぼれ続けるほど与えられている。

シモン・ペトロが答えた。

主よ、わたしたちはだれのところへ行きましょうか。

あなたは永遠の命の言葉を持っておられます。(ヨハネ 6.68)

あのお方が来られる。この、この世界に！

